

# まちづくり懇談会を開催しました

町民の皆さんの意見や提案を町政運営に反映させるため、書面と電子メールによる「まちづくり懇談会」を開催しました。地域が抱える課題だけでなく、新型コロナウイルスに関することや、第7次振興計画後期基本計画に盛り込むべき政策など、24名と1団体から計82件の意見等が提出されました。主な意見や提案をお知らせします。

## 新型コロナウイルス感染症

**意見等** 各事業で新型コロナウイルス感染症対策を盛り込んだ計画が必須になると考える。また、新型コロナウイルスに対する町民の意識が高まるよう、町を挙げて取り組んでほしい。医療従事者の方と一般の方とのウイルスに対する危機感に温度差があると思う。

**保健福祉課** 新型コロナウイルス感染症対策については、町新型コロナウイルスインフルエンザ等対策マニュアルにより対応しているほか、県の基本的対処方針に基づき実施しています。また、各事業では国の示す業種別ガイドラインにより感染防止対策を講じています。今後も町民や事業者の皆さまに対し町広報紙やホームページ等で情報発信に努めます。

## テレワーク

**意見等** 新型コロナウイルスの影響によりテレワークが注目されている。企業等を町に誘致するチャンス

ではないか。企業、個人への情報発信と相談、アドバイスをするセクションを作る必要があるのでは。

## 企業誘致

**企画財政課・ふるさと定住課** 町では、テレワーク関連の事業を新たな企業誘致や定住促進施策の一つと考えており、ふるさと定住課が所管となり事業に取り組んでいます。現在は、町の空き家バンクに登録されている物件を利用した「お試しサテライトオフィス（写真上右）」を設置しており、今後もサテライトオフィス等の誘致事業を進めていきたいと考えています。また、県等とも連携し情報発信にも努めます。

**意見等** 企業誘致はこれまで成功していない。今後も施策とすることであれば、就業者の増加などの目標を掲げて本気で取り組むことが必須であると考えます。

**企画財政課** 工場等の企業誘致については、町は首都圏から少し離れているため、企業ニーズにマッチしない場合が多く苦慮しています。しかし、就業の場の確保や町内の産業構造の多角化による地域経済の安定化のためには企業誘致が必要であるため、継続して取り組みたいと考えています。

## 福祉タクシー券

**意見等** 独居高齢者には運転免許があっても福祉タクシー券が配布されるが、同居家族のいる高齢者には配布されないと聞いたがなぜか。同居家族がいても日中は仕事などで不在にしていることも多い。同居家族のいる高齢者にもタクシー券の配布を検討してほしい。

## 保健福祉課

75歳未満の同居者がいる世帯は、交通手段が確保できるときが多いため対象としていません。一方で、最近では同居する家族が車を運転しないなど、家庭状況がさまざまなので、今後はそうした状況等も調査・検討したいと考えています。

## 通院・買い物などの支援

**意見等** 免許を返納しようと思うが、病院に行くために運転しなければならぬという高齢者の不安がある。那須塩原市で行っているような運転支援や通院支援、買い物支援等の生活支援を手頃な値段で受けられるようにしてほしい。

## 保健福祉課

高齢者の移動支援や通院支援、生活支援については町内でもNPO法人や会員登録の有償ボランティアが活動しています。これらの支援内容を周知し、町民の皆さんが活用できるように連携していきたいと考えています。

## 道の駅「那須高原友愛の森」

**意見等** 直売所の通路が狭い（写真上左）。また、季節や収穫時期により偏ることもあるが、商品が同じ種類の農産品ばかりなど、少し工夫が必要だと感じる。陳列の仕方も品目別に並べた方が客にとっては見比べやすくなると思う。せっかくだから、直売所を有しているのだから、直売所をもっと広くし、ふるさと物産センターと一つにまとめた方が一度に見て買うことができ、来訪者にとっては便利で快適な空間になると思う。

## 観光工商課

令和3年度以降、友愛の森再整備により直売所（物産センターと同一建物）の整備を予定しています。直売所の建築では、農産物を魅力的に見せ



道の駅「那須高原友愛の森」の直売所



町内の別荘を活用した「お試しサテライトオフィス」